

## 平成 28 年度 看護学入門セミナー 第 3 回「今しか聞けない先輩のここだけの話」

看護学科では、新入生が早く大学生活に慣れ、看護学生として有意義な大学生活を送れるようサポートするためのプログラムとして、看護学入門セミナーを実施しています。4月21日には、看護学科4年生の先輩から学習の積み上げ方や、生活の整え方などについて話を聞きました



勉強だけではなくて、自分の時間を楽しむのも大事！



看護師・保健師をめざす先輩は、1年生で学習する科目が臨地実習を行う上でいかに重要であるか、4年間の学習の積み上げ方や必要な学習量について、体験談を交えて話してくれました。また、進路を決めるまでに悩んだことや、就職試験対策などについても話してくれました。そのほか、アルバイト選びの具体的アドバイスや、お金を貯めて長期の海外旅行にでかけるなど大学生の時にしかできないことを積極的にやることも、自分の今後を見つめる上で大切だと話してくれました。



助産師・養護教諭をめざす先輩は、自分の将来像に向ける熱意や、そのためにどのように学習に取り組んできたかということ、具体的な講義・実習のスケジュールの説明も交えながら熱く語ってくれました。

4人の先輩の話が終了した後は、それぞれグループに分かれて、さらに具体的な話を聞くことができました。終了後の感想には、「分からなくて不安なことが少し解消された」「先輩のリアルな話が聞いて良かった」「これからの大学生活の良い参考になった」などがありました。それぞれの先輩の話がよい刺激となったようです。



助産師コースを目指すにはどんな準備が必要ですか？

